



週報第3号令和7年7月31日発行



「帝国劇場」

横浜鶴見北ロータリークラブ

【事務局】 横浜市鶴見区佃野町 18-11 エトワール鶴見 303 号

TEL 045-575-1821 FAX 045-575-1822

Email ytnclub@gmail.com

HP <https://www.rotary-tsuruminorth.jp/>

【例会】 毎週木曜日 12:30 場所 新横浜グレイスホテル

会長／祝康一 副会長／渡辺直昭 幹事／小笠原憲介

第2451回例会
令和7年7月17日
ガバナー公式訪問記念例会

斉 唱 「手に手つないで」
ゲスト 第2590地区 ガバナー
大塚 正一 様 (川崎北RC)
第4グループガバナー補佐
森 和夫 様 (横浜北RC)
ビジター 地区副幹事
石坂 想 様 (川崎北RC)

会 長 報 告

大塚ガバナー本日は訪問いただきましてありがとうございます。また森和夫ガバナー補佐、石川想地区副幹事ありがとうございます。ロータリーが新しく生まれ変わらなければいけない歴史的な時に大塚ガバナーを中心として強い気持ちで成し遂げて行きたいと思っています。先ほどの事前打ち合わせの時に国際ロータリー新方針の核心「友情と信頼」が強固なクラブを築き、それが世界の問題解決に繋がるとの考え方が示されたとのことでした。これは当クラブが掲げる「友情の輪を広げよう」というテーマと合致するものであり活動の正当性を裏付けるものだと感じうれしく思いました。

またこの度入会頂いた青木頼江様。記念すべきガバナー公式訪問の日に入会式といううれしい偶然です。全会員で大歓迎いたします。今後ともに楽しいロータリー生活を送りましょう。

入 会 式



青木 頼江 会員

生年月日 1963年9月17日
事業所名 明治安田生命 川崎支社 鶴見営業所
事業所所在地 横浜市鶴見区鶴見中央 4-33-5
TG鶴見ビル8階
職業分類 保険
推薦者 佐久間 務

目 録 贈 呈

田邊 勝久R財団委員長
堀野弘樹米山記念奨学委員長



出 席 報 告

会員総数 32名
今回暫定 $27 / 32 = 87.09\%$
前々回確定 $28 / 32 = 93.33\%$

幹 事 報 告

- ・第 2660 地区より大阪・関西万博テーマウィーク「平和構築と人権擁護」アジェンダ 2025 参加プログラムの案内
- ・第 2590 地区主催 「世界ポリオデー」イベント開催のご案内
- ・ハイライトよねやま第 304 号案内
- ・2028-29 年度ガバナーノミニー候補者推薦依頼の件

ニコニコ BOX

大塚正一様 本日は公式訪問にお伺いしました。今年度一年間よろしくお願
いします。

森 和夫様 ガバナーに同行しました。よろ
しくお願いいたします。

石坂 想様 本日はガバナーのお供で参りま
した。どうぞよろしくお願いい
たします。

クラブ会員の為、敬称略

祝 康一 本日大塚ガバナー公式訪問あり
がとうございます。卓話心して
拝聴いたします。

小笠原憲介 大塚正一ガバナー、森ガバナー
補佐、石坂地区副幹事ようこそ
お越しく下さいました。一年間
どうぞよろしくお願いいたしま
す。青木頼江様、入会おめでと
うございます。

上澤摩壽雄 大塚ガバナー、当クラブの公式
訪問誠にありがとうございます。
心より歓迎申し上げます。共
にご指導の程宜しくお願ひ致し
ます。

上原 良廣 大塚ガバナー本日宜しくお願ひ
致します。青木さん入会おめで

とうございます。一緒にロータ
リーを楽しみましょう。

石渡 宏衛 大塚ガバナー、森ガバナー補佐
一年間よろしくお願いいたしま
す。石坂地区副幹事お疲れ様で
す。青木様ようこそ。

牧井 秀賢 本日は大塚ガバナー、森ガバナ
ー補佐、石坂地区副幹事公式訪
問へようこそ。新会員の青木さ
ん入会式おめでとうございま
す。楽しいロータリー活動期待
します。

中西 美里 大塚ガバナー、公式訪問ありが
とうございます。卓話拝聴いた
します。ガバナー補佐森様ご苦
労様です。青木頼江様ようこそ
♪女性会員とても嬉しいです。

田邊 勝久 青木頼江様ようこそ！入会おめ
でとうございます。大塚ガバナ
ー、一年間よろしくお願いいた
します。

簡 伸治 大塚ガバナー、森ガバナー補佐
本日はお暑い中例会訪問ありが
とうございます。卓話も楽しみ
にしています。青木頼江様ご入
会おめでとうございます。女性
の力で鶴見北 RC を盛り上げて
ください。

佐久間 務 大塚ガバナー、森ガバナー補佐
本日は宜しくお願ひ致します。
青木さんご入会おめでとうござ
います。

渡辺 直昭 大塚ガバナー本日は宜しくお願
ひ致します。森ガバナー補佐よ
うこそ。石坂地区副幹事ようこ
そ。青木さん入会おめでとうご
ざいます。

天野 直樹 青木様入会おめでとうございま
す。心より歓迎いたします。大
塚ガバナー一年間よろしくお願い
いたします。と言っても既に

数カ月前からトップに職責を全うする姿を拝見しています。私も微力ながらお手伝いできればと思います。

長澤 尚明 大塚ガバナー本日は卓話ありがとうございます。心して拝聴いたします。一年間宜しくお願い致します。青木さん入会おめでとうございます。これから一緒にロータリーライフを楽しみましょう。

堀野 弘樹 大塚ガバナー本日はようこそいらっしゃいました。一年間宜しくお願い致します。青木さんご入会おめでとうございます。これからよろしく願います。森ガバナー補佐、石坂地区副幹事ようこそいらっしゃいました。石渡さん、藤林さん地区米山研修会お疲れ様でした。藤林さん学友理事会の会場のご提供ありがとうございました。

以下同内容の為お名前のみ（敬称略）

多田信哉 宮田豊和 藤林直美 上村政二
晝間勝 合谷保爾 加藤進 野村清司
松阪脩平 松田啓 増田泰成 今井新一郎

「ロータリーの基本に根差した 『ロータリーのビジョン声明』の追求」



国際ロータリー第2590地区 ガバナー 大塚 正一 様

大塚 正一と申します。1957/1/1、熊本県生まれです。誕生日が1月1日で、かつ長男であったので、父親が「正一（しょういち）」と名付けました。

父親の仕事に都合で、3歳で上京し、小学校4年の時に横浜に引っ越してきました。

1969年 横浜市立大曾根小学校を卒業する

1972年 横浜市立大綱中学校を卒業、卒業の少し前に隣の地区の座間市に移りましたので、高校は相模原市にある東海大学附属相模高等学校に入学し、1975年に卒業しました。

高校に入学前に決心した事が二つありました。一つ目は、同じ中学から東海大相模に入学した人は、僕以外にもう一人しかいませんでした。誰も今までの僕の事を知らないの、高校時代は積極人間になろうと決めました。まず、質問や依頼には手を上げて答（応）える。そして入学してそれを実行した結果、学級委員長を3年間務めることになりました。ロータリーの頼まれたら、断らないという精神は、この時期に根付いていたのかも知れません。

二つ目は絶対に運動部に入ることでした。

高校から始めても、スタートラインは皆同じ部活として、アーチェリー部に入部しました。4月に入部した60名が夏合宿の終わった時には10名に減っていました。昔ですから、しごきのひ

どかった時代の事です。

東海大学相模に入学してよかったことは、やはり野球部が強かったことです。

野球部の甲子園での活躍に「諦めない強い気持ち」を教えてもらったのが、今でも自身の人生に生きているのではないかと思います。

卒業後は、そのまま東海大学に行かず、他の大学を受験しましたが失敗、浪人している間にアメリカの大学に行こうと決心し、3年間アルバイトなどで資金を貯め、

1978年に渡米、ボストン大学入学しました。しかし、次第に家賃や学費を支払う資金が底をつき、日本に帰れば、家賃は実家に住むので払う必要はなくなる、なんとかなるだろうと、2年後に帰国、上智大学外国語比較文化学科に入学しました。

上智の同期の仲間には、当時から芸能活動をしていたキャロライン洋子、卒業後タレントとして活躍した山口美江（故人）、NHKのアナウンサーになった目加田頼子などがいました。最近頻繁にテレビにコメンテーターとして出演している目加田説子さんは、私の同級生だった頼子女史の1歳下の妹さんで、同じ大学の1学年下にいたようです。また、J-WAVEやCNNで活躍した小牧ユカさんは、やはり1学年下に在籍しており、お姉さんの小牧ミカというのが私たちの学年でした。小牧ミカには数年前にOB会で久しぶりに会いましたが、すぐに彼女だとわかりました。男性では、今、京都信用金庫の理事長をやっている榊田隆之氏は、いつも同じグループで遊んだりした仲間でした。さて、自己紹介はこのくらいにして、本題に入ります。

今年2月に開催された国際協議会では、「ロータリーの行動計画」を継続して推進し、会員増強を成し遂げ、「ロータリーのビジョン声明」を達成する、ということで、「ロータリーの行動計画」をより具体的に実践するためにはどうしたらいいかということをセミナー形式の講義で学び、その後仲間同士でディスカッションするという形で話し合ってきました。

さて、ロータリーの行動計画」とは以下の4つ

の指針です。そのひとつずつを1日のテーマとして話し合いました。

- 「より大きなインパクトをもたらす」
- 「参加者の基盤を広げる」
- 「参加者の積極的なかわりを促す」
- 「適応力を高める」

これらは、ロータリーの中核的価値観「奉仕、親睦、多様性、高潔性、リーダーシップ」を会員に、そしてクラブに定着させ、かつ世界や地域社会で持続可能な変化を生むことを目指すために、ロータリーの会員が行動する指針です。それを再認識する目的が国際協議会でした。また、今回特徴的だったのはローターアクトのゾーンの代表も参加していたことです。その費用はマリオ元RI会長エレクトが自腹で出したということでした。次年度からは地区のガバナーが自腹でローターアクトの代表を国際協議会に送ってください、との事でした。

国際協議会、初日のマリオ元RI会長エレクトが発表したスピーチは「会員増強と活性化に向けたロードマップ」ということで内容は以下のようなものでした。今年度の貴クラブの第一例会で早川会長が皆様にお話いただいていますので、ここでは極々簡単に触れさせていただきます。以下のような内容です。

- ① ロータリーの最大の財産は会員である。会員増強が何をおいても重要である。
- ② その最も価値ある財産（会員）を増やすには Innovation, Continuity, & Partnership（革新、継続性、パートナーシップ）という3つの要素が不可欠。

• Innovation（革新）：世の中の変化に合わせてロータリーも進化しなければならない。

• Continuity（継続性）：成功には、戦略やプログラムが毎年継続される一貫したリーダーシップが重要で、それにより長期的な成功のための土台作りが可能となる。

• Partnership（パートナーシップ）：ポリオ根絶活動のように、会員増強においても他の団体や組織と力を合わせることで大

きな成果を成し遂げられる。

- ③ Innovation, Continuity, & Partnership
により成し遂げられた会員増強は、ロータリーを活性化させる。
- ④ その活性化により生まれす団結が「ロータリーのビジョン声明」で目指す世界や地域社会で持続可能な良い変化を世界に生み出す

しかし、マリオ RI 会長エレクトは 6 月初旬に突然辞任してしまいました。それを受けてフランチェスコ・アレツォ氏が新 RI 会長として就任されることが 6 月中旬に決まり、また、マリオ氏のメッセージである「Unite For Good（よいことのために手をとりあおう）」はそのまま継続と発表され、我々ガバナーエレクトは一安心！

そして新年度の始まりの 7 月 1 日にアレツォ新 RI 会長の所信生命が発表されました。それはマリオ氏のメッセージに基づいた内容であり、Innovation, Continuity, & Partnershipを違う形で説明されています。マリオ氏がこの 3 要素の会員増強への必要性は十二分に語りましたので、どちらかというと精神面から、この 3 つの要素を語られています。

特に、パートナーシップについては、少しマリオ氏と異なりますし、最初にご自身の所信声明で語られています。

ロータリーの全ての活動において必要なものは、たった 2 つのことである、それは

「友情」と「信頼」です。その「友情」と「信頼」の下に有意義なパートナーシップを築くことで、世界的な問題を各地域で解決へと導けます。私たちは、肩書や称賛のためでなく、謙虚さ、人間性、思いやりをもってリーダーシップを発揮しましょう。その後「ロータリーのビジョン声明」に言及します。「私たちは、世界で、地域社会で、そして自分自身の中で、持続可能な良い変化を生むために、」人びとが手を取り合って行動する世界を目指しています」特に肝心なのは、「自分自身の中で」という部分です。その説明の中で、変革、継続性について語って

います。変革は、自分自身の中で、一人ひとりの人格や互いへの接し方から始まります。どのように耳を傾け、サポートし、奉仕するかということから始まります。

また、継続性については次のように語られています。継続性とビジョンを持って計画、行動すれば、末長いインパクトを生むことができます。今年度、そのことを胸にリーダーシップを発揮していただくようお願いいたします。ロータリーを成長させるために、より親しみやすく、柔軟で、新しいアイデアを受け入れましょう、と声明を結ばれています。

私としては、マリオ氏のメッセージにロータリーの精神、哲学のような内容が欠けていたので、そこに少し不満を覚えていました。そこで自身の地区の年度方針に「ロータリーの根本に根差した」という言葉を敢えて入れました。新会長のアレツォ氏の所信声明は私の心にすんなりと入り、私のモヤモヤを解消してくれました。

さて、いよいよ 2025-26 年度地区行動計画(方針)を語らせていただきます。

まず、ロータリーの基本とは何か？ それは次の 3 つの文献に示されています。

- ・ ロータリーの目的 (旧「ロータリーの綱領」)
- ・ 四つのテスト
- ・ ロータリーアンの行動規範

そして、その中で伝えられているロータリー哲学は「奉仕の理念」と「中核的価値観」(判断や意思決定の基準となる価値観)を大切にすることではないでしょうか。

- ・ 奉仕の理念：他人のことを思いやり、他人のために尽くす (thoughtfulness of and helpfulness to others) (国際ロータリー初代事務総長、チェスレー・ペリー氏の言葉)
- ・ 中核的価値観：親睦 (Fellowship)、高潔性 (Integrity)、多様性 (Diversity)、奉仕 (Service)、リーダーシップ (Leadership)

そして、最後に我々ロータリーアンに大切な考えは、職業奉仕の理念だと思います。

「奉仕の理念」を「他人への思いやりと助け合い」と理解すると、すなわち「ロータリーの目的」は次のように解釈することができます。

それは「会社の基盤を支える基本姿勢（職業奉仕）として『他人への思いやりと助け合い』の気持ちを定着させ、その気持ちを力強く育てあげる」ということです。

以上の事を「ロータリーの根本」として、それに根差して、以下の 10 項目を実行して頂きたいというのが今年度の地区活動方針としてのお願いです。（注：より詳しくは、ガバナー月信の 7 月号の記事をご覧ください、地区のホームページの「年度方針」のページをご覧ください。）

① **ロータリーの存在意義とロータリーの提供する機会の再認識：**

社会に「ロータリー」という組織が存在できるのは何故かを探り、その組織の中で自分の存在意義、自身の立ち位置を見つけてください。自分が与えられているものは何か、与えることができるのは何かを考えると、すべてはそこから始まります。

特に提供する機会として、会員皆様に再認識して欲しいものとしては、ロータリー平話フェローシップ、ロータリー財団奨学生、米山記念奨学生、ロータリー青少年交換などのプログラムです。これは我々が外部の方々に提供しているものではありませんが、同時に我々がこれらのプログラムによってどのような受益が我々にあるのかを考えて欲しいと思います。

- ② **My Rotary の登録：**登録することにより、いろいろな情報が手に入るようになります。
- ③ **ロータリーの行動計画を指針とした 3 年目標（3-Year Rolling Goals）の設定・実施：**ご理解とご協力をお願いします。
- ④ **地区開催のイベントおよびラーニングセ**

ミナーに積極的に参加：地区大会、RLI など

- ⑤ **RI 主催のイベントに積極的に参加：**ロータリー研究会、台北国際大会など
- ⑥ **青少年関係のイベントに積極的に参加：**ロータリー財団小学生や青少年交換学生の帰国報告会にぜひ参加ください。
- ⑦ **ロータリーの国際交流プログラムを支援：**ロータリー財団への寄付、米山記念奨学会への寄付を例年通りお願いします。
- ⑧ **地区同好会へ積極的に登録・参加：**お待ちしております。
- ⑨ **『ロータリーの友』の積極的な活用：**公共イメージの向上およびクラブ内研修に役立たないでしょうか。
- ⑩ **正しいロータリーロゴを、正しく使用：**これがなかなか達成されません。ご協力ください。

以上の 10 項目をまとめると、① ロータリーを学び、② ロータリーに参加し、③ ロータリーを支援し、④ ロータリーを愉（楽）しみましょう、という 4 つのお願いになります。地区やクラブの活動に進んで参加してください！仲間が増え、よりロータリーが愉（楽）しめるはずです！

活 動 予 定

10月16日（木）指名委員会
10月26日（日）つるみ夢ひろば

例 会 予 定

8月 7日（木）新横浜グレイスホテル
8月14日（木）**休会**
8月21日（木）新横浜グレイスホテル
8月28日（木）新横浜グレイスホテル